



(横浜市SDGs認証制度 / 私たち)は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SDGs 未来都市・横浜の実現、SDGs の達成に向けて

近年、市内の公園緑地等の利用が大幅に増えています。利用者や生き物（鳥類、昆虫等）が共存し安全で安心な魅力ある空間づくりを目指し、緑地維持管理やリニューアル改修工事に取り組んでいます。現在は、樹木の感染症であるナラ枯れ被害が蔓延しており、調査や被害木の伐採等を行っています。また、脱炭素化に向けオイルを使用する工具（チェーンソー等）を充電バッテリー式に替えています。今後は社屋内の改修や作業車両のハイブリッド車導入など、検討しています。

●品質管理・安全衛生管理・健康経営の取組み

「ISO9001」品質マネジメント・「ISO14001」環境マネジメントシステムの取得、
「よこはまグッドバランス賞」・「横浜健康経営認証」の認証をいただき、
継続的な品質管理・安全衛生管理・健康経営に取り組んでいます。



●気候変動(脱炭素)への取組み

脱炭素化へ向けて、燃料式機械の使用からバッテリー式機械の順次導入。
社屋の夜間外灯をソーラーライトにして節電に取り組んでいます。
今後は社屋内の改修や作業車両のハイブリッド車導入などの検討をしています。



チェーンソー



トリマー



ブロアー

使用機材のオイルを使用する工具（チェーンソー等）を
充電バッテリー式に替える取り組みをしています。

●水の効率的な利用・管理の取組み

社屋に「雨水くん」を設置し、節水に取り組んだり
自社農園にて果樹・野菜の栽培をし、灌水を再生水で行ったりしています。

●環境活動への取組み

横浜市の業務に関わる処分や弊社指定管理公園の運営の中で、"緑の RP"を活用した緑のリサイクル事業「横浜市内のゴミ減量化・緑化推進」への積極的な取組みをしています。市内の公園緑地等の樹木を伐採・剪定した発生材を再生資源化に取り組んでいます。（間伐材を薪にして備蓄したり、粗朶柵にして活用など）

指定管理公園（保土ヶ谷区「今井の丘公園」）にて、緑の RP でリサイクルされた堆肥”はまっ子ユーキ”の無料配布などを継続的に行っています。



緑地の草刈・伐採を行い、間伐材を使って粗朶柵（土留め）の設置や、再生チップで樹林地の整備をしました。

